

2025年度協生環境推進ウィーク／
ジェンダー・セクシュアリティ論 公開講座

つながりとサポートが若者のいのちをまもる - LGBTQA+若者の調査から見えてきたこと

～日本とオーストラリアの調査から考える、若者が安心して生きられる社会づくり～

5,000人以上のLGBTQA+若者を対象にした国内外の調査では、いじめや孤立、偏見による深刻な影響と、仲間や支援の「つながり」が生きる力となることが示されています。本講義では日本とオーストラリアの比較を通じて、私たち一人ひとりが安全で尊重される社会をどうつくれるかを考えます。

講師：アダム・ヒル

(名古屋市立大学特任助教／ラ・トローブ大学セクシュアリティ・健康・社会研究センター (ARCSHS))

通訳：金子典代

(名古屋市立大学教授)

司会：岩橋恒太

(NPO法人akta理事長／慶應義塾協生環境推進室専門委員)

日時：2025年11月28日（金）18時10分～19時40分

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎1階412教室

またはリアルタイム・オンライン配信

参加費無料。塾員・塾生であればどなたでも聴講できます。

聴講を希望される方は、以下のQRコード／URLからお申し込み下さい

(11月27日締切)



<https://forms.gle/JpXHn5ru8hhiibCq5>

主催：慶應義塾 協生環境推進室

共催：慶應義塾大学法学部ダイバーシティ推進委員会

協力：慶應義塾大学法学部「ジェンダー・セクシュアリティ論Ⅱ」（担当：志田哲之）

「社会変動論Ⅰ」（担当：塩原良和）

お問い合わせ先：塩原良和

shiobara@law.keio.ac.jp